

臣等口攻方針は、従業員の反対に解せられた記録は我口には又だ二つはない、減搾業に絶対反対した鉄道現業員に当時、鉄道土木製氏が應へたのと、製鉄官民合同業に絶対反対した従業員の中島首相に應へたのと、只今前後二回の記録があるだけである。しかも、製鉄官民合同絶対反対の具体的理由の中、詳記してあった従業員の直接的な生活問題に極めて重視して、日本製鉄株式會社法中服務に關する件で、従業員の解雇及解雇手當について主務大臣に於て命令並留置不干規定せよとある。一、福利會社法中にかゝる如く従業員の生活を重視した條文の規定は前代未聞である。

更らにその後、周をこころにすると、去業の議會通過後、新會社の成立過程に伴つて製鉄所の幹部諸公が従業員を労働條件、福利施設に關する勅令細則草案を作るに政府關係の式禮の困難反対の伴ひ可きものと、當時の全従業員の強烈なる反対運動が充分に浸潤、徹底してゐるから、従業員に有利な解決が極めて容易に進められたのである。

かゝる如く強力に効果的に反映されてゐる労働階級の驚異的大勝となつた製鉄官民合同反対の全従業員自主的闘争の結果、各政党や市會議員選挙戦を前にして、徒ら中傷誣侮の逆宣傳として、従業員自身の運動を輕蔑侮辱し、従業員の眞剣なる犠牲と加力して獲得した運動の効果も恰も無價値に等しと抹殺して、労働階級の自主的大同團結の威力に畏縮した支配階級のスパイに等しい全従業員の結果を檢査する役割に吸込として狂奔してゐたのは何時に返りぬさまと改訂者乘の選挙対策、戦術、政界に過かたつたのである。

△合同反対闘争と同様に強力を得た全従業員自主的組織で

全従業員自主的の生活権を確立する、單勞働組合結成の急務
市會議員選挙の戦歴新におさまり、従業員の政治的関心と興奮去り、新會社成立を目前に控へて製鉄官民合同反対運動に加へられた様々なデマの正体、次第に全従業員の前は曝露されるに至つた。新會社の成立は十月に控へて、全従業員將來の生活問題と眞剣と考へ、合同反対運動の盛大なる勝利と認識し、反対運動に依つて明確に發揚された全従業員自主的大同團結の強大なる業力も眞面目に評價する者が従業員の中からは續出する様になつた。製鉄所の全工場に亘つて、之等の眞剣な従業員を中心として、全従業員を打つて一丸とする強力なる單一新勞働組合結成の火の様子が澎湃として起つて來てゐる。之等の従業員は悉く反対運動と同様の強力がある一大結束を以て新會社に対し、従業員將來の生活問題と最